

牧尾ダム貯水池の現状と当面の対策案の検討

平成26年10月28日

(独) 水資源機構中部支社

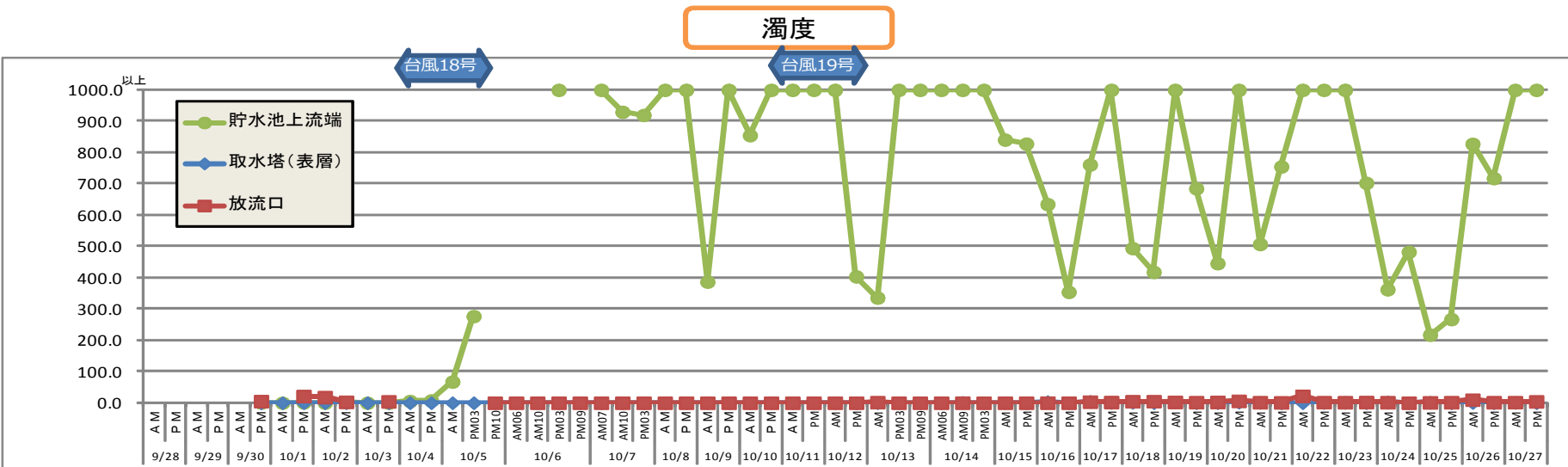
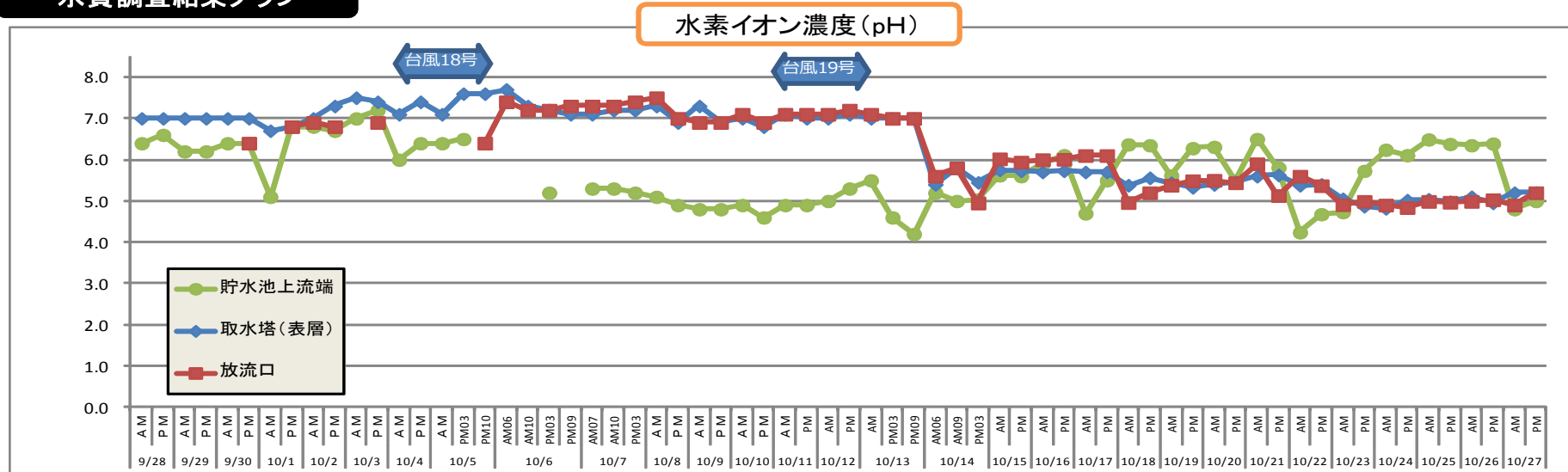
牧尾ダムの水質調査位置図



牧尾ダム貯水池の水質の状況

濁沢川からの火山噴出物の流入により、貯水池内において水素イオン濃度(pH)の低下が認められ酸性化が確認されています。

水質調査結果グラフ



御嶽山噴火に伴う牧尾ダムの水質保全対策（案）

◇ 御嶽山の噴火に伴う噴出物を含む白濁水が牧尾ダム貯水池に流入しており、牧尾ダム貯水池及び下流河川の水質への影響を低減するため、下案をもとに関係機関と調整・検討のうえ、合意を得て実施していきたい。

(1) 牧尾ダム貯水池への白濁物質の流入抑制対策

- ・ 牧尾ダム貯水池上流端の2号貯砂ダムにおける土砂及び火山噴出物を含む土砂の撤去（実施中）

(2) 牧尾ダム放流水に含まれる白濁物質の流出抑制対策（案）

- ・ 放流設備からの放流による貯水池底層の白濁物質の流出を抑制する放流方法等の検討

(3) 他機関との調整による下流河川への影響の低減対策（案）

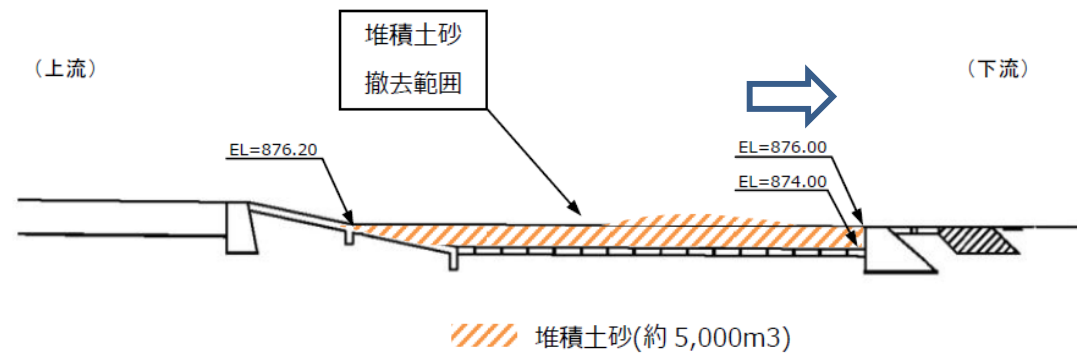
- ・ 関西電力のダムと連携した牧尾ダム放流水の希釈対策
- ・ 関西電力の溪流取水の運用による牧尾ダムへの流入抑制
- ・ 関西電力取水塔を利用した白濁物質の流出抑制の可能性の検討
- ・ 味噌川ダム及び阿木川ダムによる希釈用水補給の検討

※「御嶽山噴火に伴う木曾川上流域水質保全対策検討会」において協議される対策（案）

牧尾ダム貯水池への白濁物質の流入抑制対策

牧尾ダム上流に位置する2号貯砂ダムに堆積した火山噴出物を含む土砂撤去を実施するとともに、土砂撤去により確保した空容量に、流下してくる火山噴出物を含む土砂を捕捉し撤去する。

なお、10月16日に進入路造成工事に着手しています。



2号貯砂ダム構造図



牧尾ダム放流水に含まれる白濁物質の流出抑制対策(案)

- ◇ 牧尾ダム放流水に含まれる白濁物質の流出を抑制するため、洪水吐ゲート(表層)と放流設備(底層)の併用放流による効果的な放流方法等について検討。
- ◇ 併用放流の実施に当たっては、木曽川本川の流況等も考慮しながら試験放流を行い、牧尾ダム取水塔地点のほか、牧尾ダム下流の放流口地点と木曽ダム貯水池地点等において水質調査(濁度と水素イオン濃度(pH))を行い、抑制効果の検証を実施する。
- ◇ 試験放流計画及び水質監視計画(案)を作成し、検討会に諮る。

